

令和5年度 部活動計画

仙台市立愛宕中学校

1 基本方針

教育課程内の体育的・文化的な活動を一層充実させると共に、個々の能力の開発と伸長を期し、未来を生き抜くたくましい心身の育成を目指す。

2 目標

- ・自主的に計画を立て、自己の役割を自覚しその責任を果たし、お互いに協力して活動ができるようにする。
- ・各部の実態を考慮し、個人・集団の技術の向上を図る。
- ・用具や活動場所の安全を確かめ、健康・安全に留意して活動できるようにする。

3 実施種目・顧問

陸上競技	男女	バスケットボール	男女
野球	男女	卓球	男女
バドミントン	女	吹奏楽	男女
		駅伝	男女
ホラニア(臨時)	男女	社会体育(随時)	男女

※ホラニア部：令和5年度設立。その都度有志を募り、集まったメンバーでホラニア活動を行う。兼部可能。

4 活動時間

- ・通常の活動は、原則として午後4時45分終了、午後5時00分完全下校とする。ただし、延長して活動する場合は、1時間の延長ができる。その際は入部時に延長届けを提出し、家庭の承諾を得ることとする。延長届けは1年間有効である。(部活動懇談会の日に配付)

期間	活動許容時間	完全下校時刻
4月1日～市新人戦	17時45分	18時00分
市新人戦～中間考査	17時15分	17時30分
中間考査～1月31日	16時45分	17時00分
2月1日～3月31日	17時15分	17時30分

※令和2年度より、活動時間のサイクルが4つに増えた。

- ・原則として、土日の活動はどちらか1日のみ。ハイシーズン(中総体、新人戦、中体連が定める大会の1か月前)においては土日両日になることも認めるが、適宜平日に休日を設けること。
- ・原則として、月曜日～金曜日の間で1日週休日を設けること。
- ・顧問が不在の時は、時間延長の活動は認められない。延長活動時間帯は、顧問がつくこと。
※部活動延長後の下校指導をしっかりとこなす。
- ・朝練習の活動時間は7:30～8:10とする。
※朝練習と放課後延長を同日に取ることはできない。
※放課後が部活動中止日のときに、朝練習を行うことは可能とする。
※顧問不在時は朝練習の活動は認められない。
- ・朝練習を希望する部の顧問は、部活動担当者に届け出て、職員室内に明示しておく。
- ・朝練習に限り運動着登校を認めるが、朝の会までに制服に着替える。

5 活動中の注意事項

- ・活動に関しては、顧問教師の指示に従うこと。（顧問が不在の時は原則として中止）
- ・お互いに協力しあい、規律ある活動になるよう努力すること。
- ・かばん、用具は、実際に活動する場所や部室に置いておき、教室・廊下・昇降口には置かないこと。（部活動後には校舎に入らないように指導する）
- ・施設、用具の取り扱いは十分配慮すること。
- ・活動終了後は、活動場所の清掃、整備をすること。部室も同様である。
（戸締まりについては、顧問は活動終了時に確認する。体育館の施設については、体育館を最後に使用した部の顧問が責任を持つこと。）

6 部活動の中止

- ① 実力考査1日前
- ② 中間考査3日前
- ③ 期末・学年末考査5日前
- ④ 部活動中の注意事項が守れない時
- ⑤ 奉仕委員会の日
- ⑥ その他、指示がある時（職員会議や学校行事、インフルエンザ、悪天候、等）
- ⑦ ノー部活デー（個別相談日） ※月1回程度の実施予定

7 部活動時の服装

- ・部活動時は学校指定の体育着、ワンポイントまたは無地の白Tシャツ、部ごとに決まっている練習着を着用する。
- ・防寒着は派手でないものとする。
- ・部活動以外での練習着の着用は認めない。
- ・部活動以外での諸活動で半袖になる場合は、学校指定の半袖を着用する。

8 年間指導計画

月	活動計画	○行事
4月	・春季大会に向けての練習 ・新入部員勧誘 ・仮入部期間、正式入部	○生徒会入会式 ○市中総体専門部会
5月	・新入生の指導 ・市中総体に向けての練習	○部集会（保護者向け） ○県中体連専門部会 ○市中総体抽選会
6月	・市中総体強化期間 ・新チームに移行する部活の組織作り	○激励会 ○市中総体 ・○駅伝練習開始
7月	・県中総体に向けての練習 ・夏季休業中の活動計画の提出	○激励会 ○県中総体 ・駅伝練習強化期間
8月	・東北、全国大会に向けての練習 ・新入大会に向けての練習 ・生徒会行事に向けての練習	○東北、全国大会 ・駅伝練習強化期間
9月	・新入大会に向けての練習	○市中総体（駅伝）
10月	・新入大会に向けての練習	○新入大会
11月		○県新入大会
12月	・冬季休業中の活動計画の提出	
1月	・冬場の体力作り、基礎トレーニング	
2月	・冬場の体力作り、基礎トレーニング	
3月	・春季大会に向けての練習 ・一年間の活動の反省	・入会式準備 ・学年末、学年始休業の活動の計画の提出

9 入部・退部・転部について

- ① 新入生の扱いは以下のように定める。
 - ・ 入会式：4月14日（金）、仮入部期間：4月14日（金）～4月21日（金）
 - ・ 入部届を提出した時点で本入部と判断する。
 - ・ 入部届と同時期に参加区分確認書を配付・回収を行う。（配付は入会式後）
 - ・ 仮入部期間中は練習内容に配慮して行う。
 - ・ 4月中は原則として16時45分活動終了、17時完全下校。
 - ・ 土日・祝日練習の合流開始は、4月29日（土・祝）から可能とする。
 - ・ 入部確定後の部集会は4月24日（月）に行う。
 - ・ 新2・3年生も、入部届の締切日を4月21日（金）とする。（※参加区分確認書が初年度のため）
- ② 備品の購入は計画的に行うこと。
 - ・ 生徒会会計担当者に相談してから発注すること。
- ③ 諸届け一覧
 - ・ 入部届…別紙 ・ 退部届…別紙 ・ 参加区分確認書（令和5年度より）…別紙
 - ・ 部活動延長願い（含朝練習許可願）
- ④ 入部・退部・転部について
 - ・ 入部は希望加入制とする。
 - ・ 退部、転部に関しては、顧問・本人・親ともよく話し合いを持ち、本人にとって一番よい解決策を探っていくようにする。
 - ・ 転部先の顧問は、前顧問と連絡を取り、本人が頑張れるような環境づくりを心がける。

10 休部・廃部について

- ・ 年度始め及び年度内において、活動に必要な部員数が確保されなかったり（公式試合に参加できないなど）、何らかの理由で顧問を置くことができない状況が生じたりした場合、職員会議等で検討し、休部の対象とする。
- ・ 5月の段階で人数が足りず、単独で公式戦に出場できない部は、合同チームによる大会出場となる。※合同チームが組めない場合は休部となる。
- ・ 2年連続で休部状態となった部に関しては、次年度の募集は行わず廃部とする。
- ・ 休部・廃部に関しては、職員会議・親師会の話し合いを踏まえ、学校長が決定する。その後、生徒総会での承認を得る。

※休部になる状況・・・活動最低人数に達しない場合や、合同チームが組めない場合

※以下の単独大会出場最少人数と活動最低人数一覧を参考に、休部・廃部について検討する。

単独大会出場最少人数と活動最低人数について

部名	単独大会出場最少人数	活動最低人数
陸上	1	1
野球	9	4
卓球	2	2
バスケ男子	5	3
バスケ女子	5	3
バドミントン女子	2	2
吹奏楽	1	1

1 1 部室の使用について

- 各部毎に必要なに応じて、部室を使用する。使用に際しては、以下の留意事項を遵守する。
- 常に整理整頓を心掛け、きれいに使用する。
- 部活動時の必要な場合以外には使用しない。
- 個人の物（私物）は置かない。（置いてよい物は、部の備品・用具類等）
- 使用後の消灯や施錠などをきちんと行い、物の紛失防止も含め、部室内の管理に努める。
- その他、部活動担当や各部顧問の先生の指示に従って使用する。使用状況がよくない場合にはその部の部室の使用を一定期間停止する。

• 使用部室

部室棟：陸上競技・野球(プール更衣室)

体育館：バスケット男子（教官室），バスケット女子・女子バドミントン（放送準備室）

※令和5年度は、9月末日頃まで体育館トイレ工事が入るため、男女更衣室は使用不可。

武道館：卓球（2階）

校舎内：吹奏楽（音楽室）

1 2 部活動使用教室について

- 部集会及び昼食場所に使用する。
- 定められた場所で、部ごとに弁当を食べること。
- 各部活顧問は食事状況を確認し、ゴミを各自持ち帰らせる。
- 使用した教室は、部長が整理整頓を確認する。
- 勝手に外へ出での買い物や買い食いは禁止する。

集会場所（昼食場所等）

部活動名	集会場所	部活動名	集会場所
陸上競技	2年1組	バドミントン女子	2年2組
野球	3年1組	卓球	少人数教室
バスケットボール男子	1年1組	吹奏楽	音楽室
バスケットボール女子	1年2組	ホラソフィア・社会体育	図書室